

飲 FOOD 食

新風土

特集号

4月15日(土)

2023(令和5年)

発行
風土飲食研究会報道部



「こころなか」とやらの4年の間に、深谷も横瀬もすっかり変わってしまったでござるか？

▶一番手キヤラ 深谷ねぎ之進

酒・食・花・歴史・パフォーマンス。何にもないから何でもあり!! 深谷北、春のパラダイス「金大星蔵びらき」3年ぶり開催!!

出店(順不同)	
1	丸山酒造 日本酒のみくら一べ、新酒販売
2	富士屋 深谷ねぎバーガー・ベーコンと深谷もやしのタルタルサンド
3	マルツ食品 つけもの
4	三男坊 からあげ
5	パンチャピエーナ チキンステーキ・甘酒・金大星ゼリー
6	宝屋 ホルモン焼き
7	飯塚商店 もやし
8	天神 ベーコン焼き・フランク・かき氷
9	三善 うな重・天丼・豚バラ深谷ねぎ串カツ
10	もんぞう 惣菜
11	カフェ花見 コーヒー、飲みもの
12	境島村ふるさと会 桑茶
13	つねやモンドール お菓子
14	青年部 野菜販売・その他

ステージ	
1	地球防衛軍 バンド演奏
2	ガルボイズ 書道パフォーマンス

★酒蔵ツアー出発は11時と13時(30分)



レンガの多用は深谷の酒蔵共通の特徴



岡部駅北口発着 無料シャトルバス(片道10分)

岡部駅北口発 (丸山酒造行き)	丸山酒造発 (岡部駅北口行き)	田島弥平旧宅発 (岡部駅北口行き)
1 10:00 >	1 10:10 >	
2 10:30 >	2 10:40 >	1 10:50 >
3 11:00 >	3 11:10 >	
4 11:30 >	4 11:40 >	2 11:50 >
5 12:00 >	5 12:10 >	
6 12:30 >	6 12:40 >	3 12:50 >
7 13:00 >	7 13:10 >	
8 13:30 >	8 13:40 >	4 13:50 >
9 14:00 >	9 14:10 >	
10 14:30 >	10 14:40 >	5 14:50 >
11 15:00 >	11 15:10 >	
12 15:30 >	12 15:40 >	6 15:50 >
13 16:00 >	13 16:10 >	16:20 >

1時間に1本「世界遺産・田島弥平旧宅」を経由いたします
運行:イ・ティ・エー(株)



1873(明治6)年創業で150周年

「風土飲食研究会報道・制作部 議員ライター・小林 真

「在いななか」では、その地に「あるもの」を使つて楽しむしかない。だけど、食、歴史、文化、花、パフォーマンスといった異質なそれぞれが、同時にあるとさらにきわだつ。華蔵寺美術館ほか、この数年でのアップデートも多彩だ。

変わったことも、変わらないこともある。2023年春もやっぱり、深谷はさくら過ぎたら「よこぜ、いこぜ!」だ。



大日如来坐像 華蔵寺美術館



世界遺産「田島弥平旧宅」がある境島村は群馬県伊勢崎市。イタリアとの接続の名残島村協会など見どころ多



渋沢揮毫の横瀬神社社号碑



新酒も楽しめる丸山酒造「のみくら一べ」には毎回行列ができる



リーフのシクラメンは4月までがシーズン